

技術概要書（様式）

※別紙2

技術分類	安全・防災 ☒ 維持管理 環境 コスト ICT 品質 （該当する分類に○を付けてください）		
技術名称	e Qカズラ（地被植物）	担当部署	営業部 営業課
NETIS登録番号	QS-130036-A	担当者	橋本、和泉
社名等	西日本高速道路エンジニアリング九州(株)	電話番号	092-771-1414(直通)
技術の概要	1. 技術開発の背景及び契機 高速道路の路肩部では、年2回の草刈を行っていたが、草刈費用節減の為、草刈を廃止して除草剤のみの管理を試行したところ、除草剤に強いテイカカズラのみが繁茂して全面被覆し、草刈が不要で景観的にも良好な単一植生へと変化した。 西日本高速道路(株)と弊社ではこの現象に着目し、各種地被植物の除草剤への反応を明らかにするための試験施工を実施し、平成22年に、除草剤耐性の違いを利用して管理に手間の掛からない単一植生を作り出す緑化管理方法として、特許を取得した。 しかし、実生で侵入している路肩のテイカカズラは個体変異が大きく、ガードレールの支柱等に絡みつく性質が強い個体が多い。また、現在市場で流通しているテイカカズラ苗の多くは、壁面緑化に適する「登攀性タイプ」が主である。弊社では、路肩や分離帯での使用を前提に、支柱等からみ難い「這い性タイプ」の個体を選別し、“eQカズラ”として命名して販売を行なっている。 2. 技術の内容 ある種の除草剤に対する抵抗性が雑草より強く、草丈が低い地被植物を植栽し、侵入してくる雑草を除草剤散布で排除しながら、管理に手間の掛からない、省力型の単一植生を造成する緑化工法。 （特許4642049号） 3. 技術の効果 ① 定期的な除草や草刈が必要な道路の路肩やのり面などで、除草剤散布のみの作業で景観的に優れた地被類の単一植生を維持でき、草刈や人力による除草費用を節減できる。 ② 本工法に使用する“eQカズラ”は我が国に自生するテイカカズラの選抜種なので、外来生物による生態系の攪乱などの問題がない。 4. 技術の適用範囲 ① 草刈が必要な道路路肩部 ② 防草対策が必要なのり面、遊休地 ③ 外来種の使用が制限されている自然保護区域 ④ ソーラパネル下等の日陰地 5. 活用実績 国の機関 0 件（九州 0件、九州以外 0件） 自治体 0 件（九州 0件、九州以外 0件） 民 間 0 件（九州 0件、九州以外 0件） 高速道路関係 多数（九州 多数、九州以外 多数）		

6. 写真・図・表

除草剤散布のみで維持されている高速道路路肩部の植生



登攀性タイプのテイカカズラ



這い性タイプ＝”eQカズラ”



”eQカズラ”による緑化事例（高速道路建設現場の路肩にて）



特定の除草剤散布による雑草駆除（雑草だけ枯れる、”eQカズラ”には影響なし）

